

ICTを活用した高齢者の安心・安全の確保

<事業概要>

◆独居高齢者をはじめとする要援護者の情報をデータベース化し、地域の関係機関（市役所、警察、医療機関等）、近隣ボランティア等で連携して、それぞれが訪問などで得た要援護者の最新データを情報共有し、福祉センター（仮称・新設）を通じて、効果的かつきめ細やかな支援を実施する

<効果>

- ◇福祉センターでのデータベースの作成をはじめ、要援護者の最新情報の更新作業などにおける雇用創出
- ◇地域ぐるみのきめ細やかな支援によって、安心安全な地域生活の実現、社会保障費の抑制が期待できる

